

EC担当者必見!!

住所を味方にしませんか？

住所が **キレイ** で実現する
EC発送業務の質向上

目次

EC発送業務における住所にまつわる課題	00
[課題対応事例]	
配送不達/遅延	01
与信エラー	02
住所チェック作業時間	03
自社保有ブラックリストとの照合	04
お客様の様々なお悩みにお応えします	05

00

EC発送業務における 住所にまつわる課題

- 住所が **欠けていた** 為、配達出来なかった/遅れた
 - **配送業者** からの住所不備連絡
 - **与信** が通らなかった
- 毎回配送先の住所チェックに **時間が掛かる**
- 住所が **ゆれている*** 為、自社保有 **ブラックリスト** との照合がうまく出来ない

*同じ住所なのに、一方が古い住所、住所表記の差異(一部住所を省略、“霞が関”や“霞ヶ関”、“1丁目20番地5号”や“1-20-5”)となっていて同一住所として認識できない状況

〇〇区××町
〇〇区××町1-2-3
〇〇区××△△1-2-3
〇〇区××町1丁目2番地3号
〇〇区××町1の2の3



01

住所の不備で配達出来なかった/ 遅延してしまった

お客様の入力住所が

- ・ **町名** や **番地** が入っておらず **不完全**
- ・ 発送手続き後、宛先不明で店舗に返送され、**コストが無駄**に発生
- ・ お客様へ確認が必要となり、**サポート工数も増加**

不達/遅延 の他、お急ぎ時は**最悪キャンセル**という結果に

ケース 配送不達/遅延



01 住所確認サービスが解決します！

注文を受けた時点でお客様の住所を正確にチェック

- 住所の **抜け漏れチェック** を自動で実施

⇒ **登録時にお客様の手で不備を修正**

**配送不達/遅延やサポートの件数をおさえ
「配送コストの削減」「顧客満足度の向上」
につなげます**

ケース 配送不達/遅延



02

住所不備の為、与信エラーとなり お客様へ別途ご連絡すること

後払い決済サービス等では **住所情報** も与信審査の重要な要素
住所情報の不備は **与信エラー** につながる可能性があります

与信エラーの結果



配達遅延 場合によっては、**購入不可**



お客様への案内や調整（場合によっては複雑な内容）
が必要となり **サポート工数増加** の原因となる

お客様、お店、双方にとってマイナスになってしまいます

ケース 与信エラー



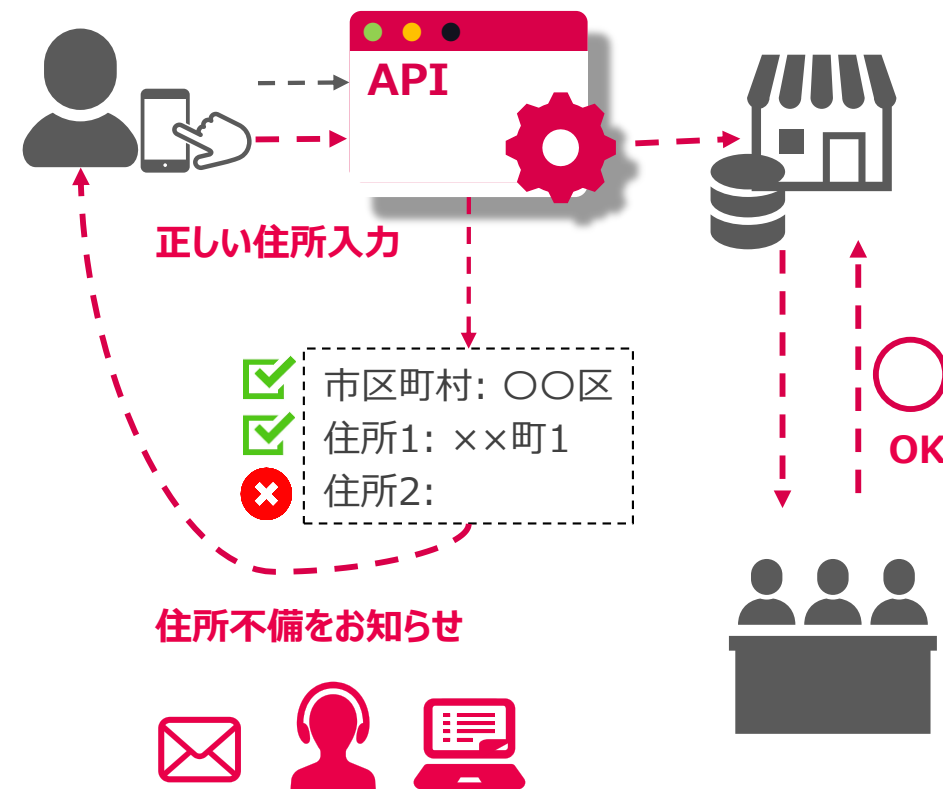
02 住所確認サービスが解決します！

注文を受けた時点でお客様の住所を正確にチェック

- 住所の **抜け漏れチェック** を自動で実施
- ⇒ **メール** や **お電話**、**入力画面でのアラート** 等
様々な方法にてお客様に住所不備を素早くお知らせ

与信エラーの数をおさえ
「顧客満足度の向上」「業務工数の削減」
につなげます

ケース 与信エラー



03

毎回配送先の住所チェックに 時間が掛かる

注文を受けた時点で漏れのないよう住所を目検でチェックしているが

- ・ **1件1件のチェック** になる為、時間が掛かってしまう
- ・ それでも番地漏れ等については
目検チェックだけでは **カバーしきれない**

⇒ ECの発送量が増える中で **業務工数の増加** は致命的

ケース 住所チェック作業時間

・どの住所に不備があるか
判断が難しいな。
・ぱっと見て判断が必要な
住所が分かれば良いのに。

〇〇市××町1
□□区△△町2-5-7
△△区〇〇3丁目4
×市□町4丁目8番1
■市◆町7-1-3
◇◇市●●6-1
▲区□□町1丁目5-1
...



03 住所確認サービスが解決します！

注文を受けた住所について自動でチェック

- ・「**マッチングレベル**」と「**解析ログ**」の結果で
簡単 に不備の可能性がある住所を判別

⇒ 住所不備チェック作業の **スピードアップ**

**住所チェック作業のスピードアップにより
「工数削減」 ⇒ 「他EC業務の充実」
につなげます**

ケース 住所チェック作業時間

住所	対象判定*
〇〇市××町1	要確認
□□区△△町2-5-7	-
△△区〇〇3丁目4	要確認
×市□町4丁目8番1	-
■市◆町7-1-3	要確認
◇◇市●●6-1	-



* あくまでイメージとなります
「マッチングレベル」と「解析ログ」の結果を組み合わせることで
上記のような判定結果もアウトプット可能となります

04

独自でブラックリストをリスト化し蓄積しているのに…

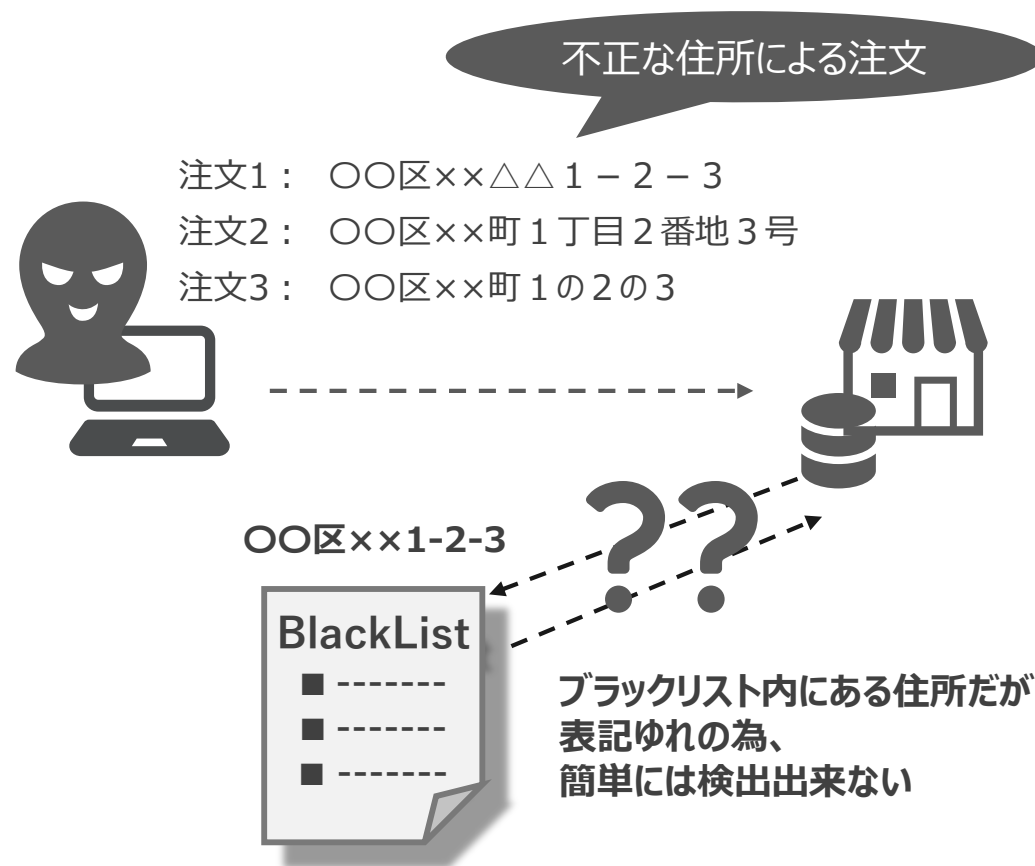
過去に問題のあった住所等をリスト化して蓄積しているが

- ・ 住所の **ゆれのため*** データ照合がうまく行えない

⇒ 折角のブラックリストも **活用出来ない状況に**

*同じ住所なのに、一方が古い住所、住所表記の差異(一部住所を省略、“霞が関”や“霞ヶ関”、“1丁目20番地5号”や“1-20-5”)となっていて同一住所として認識できない状況

ケース ブラックリストとの照合



04 住所確認サービスが解決します！

注文を受けた **住所を正規化** することにより

- ・ **統一された住所表記** で精緻なブラックリストの照合を実現

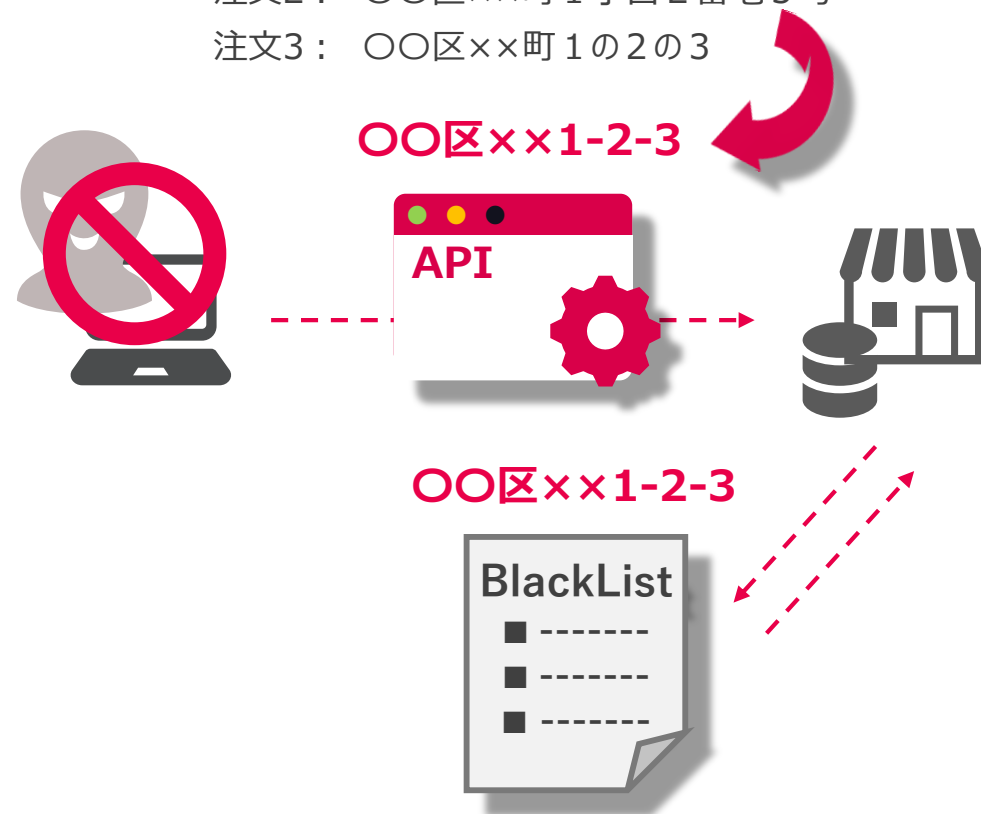
不正購買の防止につなげます

ケース ブラックリストとの照合

注文1： ○○区××△△ 1－2－3

注文2： ○○区××町 1丁目 2番地 3号

注文3： ○○区××町 1の2の3



05

住所確認サービスで お客様の様々なお悩みにお応えします

- 配送不達/遅延の低減
- 与信エラーの回避
- 住所チェック作業時間の削減
- 精緻なブラックリストの照合の実現





GeoTechnologies

お問合せはこちらまで

👤 マップソリューション本部

✉ map-solution-info@geot.jp

ジオテクノロジーズ株式会社

<https://geot.jp>